



コツコツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和3年6月24日
NO. 39



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

地域と共に・・・「花育」で

コロナ禍で制約が多い中、新学習指導要領という教育界の新たな地図の完全実施、子どもたち一人に一台のタブレットの配布と、それを活用するICT教育等々、今日、教育は大きな転換期を迎えております。

また、近年教育の中に〇育という言葉や活動が増えております。例えば、食育、読育、木育、水育・・・その中で最近注目されているのが「花育」です。「花育」とは、『花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、優しさや美しさを感じる気持ちを育むこと』で、『優しい気持ちや感謝する気持ち』に加えて、『感謝する気持ち』『探究心や創造力』を育み、『人とのつながりをつくり、広げる』などの効果が期待される活動です。

ここ太田は、「花育」という言葉がない頃から、学校花壇や地域花壇、家庭花壇等で、長らくその「花育」を実践し、期待される成果や効果を上げてきている、いわば「花育」先進地です。太田の子どもたちは、地域の皆様からの厚いご支援を受けながら花や緑と関わり、成長してきたことを実感しております。『花』は、太田に住む人々にとっても、子どもたちの健やかな育ちのためにもなくてはならないものだと思っております。

私事になりますが、太田中に勤務することが決まった3月末、多くの先輩から激励の葉書や手紙をいただきました。その全てに「太田の花を見に行くことが楽しみです。太田中の子どもたちを太田の花のように美しく咲かせてください」という趣旨の文面が共通して書かれていました。

でも、それは学校だけでは成し遂げることはできません。どうしても、保護者や地域の方々のお力を借りなければ無理なことだと思っております。

明日6月25日（金）、太田中の1番の特色である花壇に花の苗を植えます。それに先だって、6月13日（土）から地域花壇の活動も各地区で行われ、この後も、7月10日（土）の小柳親子会まで続いていきます。太中の子どもたち全員が、自分の地域の実施日に参加できればいいのですが、様々な事情もあり、必ずしもそうも行かないのが現状です。そ

の一方で、自分の地域以外に手伝いに行ってくれている子どももおり、地域愛の大きさも感じています。

学校と地域・保護者が連携を強め、Win-Winの関係として共に歩んでいきたいと考えております。

子どもたちには地域の一人、地域

の担い手としての自覚を高める機会となり、地域の力になる地域花壇活動に進んで参加してほしいと可能な限り参加を推奨しているところです。各ご家庭でも、どうぞ子どもたちの成長のために、地域花壇の活動への参加を働き掛けてくださいますようお願いいたします。

